

さくらそう通信



行田市「古代蓮の里」にて
大宮校15期 三輪 英雄氏 撮影

さいたま市シニアユニバーシティ
校友会連合会 広報部発行
平成30年7月

さいたま市長 ご挨拶

さいたま市シニアユニバーシティ校友会連合会の皆様には、平素より市政に格別の御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。平成13年に誕生したさいたま市は、平成17年の岩槻市合併を経て、今や人口129万人に達し、「東日本を連結する対流拠点」にふさわしい、持続的に成長・発展し続ける大都市となつてまいりました。

そして本年は、本市が政令指定都市に移行してから15年の節目であり、市長として、今日の発展の礎を築かれた先達の英知と汗に、感謝を申し上げる次第であります。

私は、この「政令指定都市15周年」を更なる市政の発展に向けての節目となるよう、市政の運営をより一層の決意と情熱をもって「市民の皆様とともに、さらに前へ」進めていかなければならないと考えているところであります。

少子高齢化が社会問題となつてから久しいところですが、本市におきましても、いよいよ7年後には、人口が減少局面を迎えると見込まれております。そのようななかで、地域の活力を維持し、さらに発展させていくためには、元氣なシニアがさらに輝く社会づくりが欠かせません。

本市では、シニアユニバーシティのような学びの場を提供する事業のほかに、シルバー人材センター事業やシルバーバンク事業など、高齢者の方に社会参加をいただく環境整備を積極的に推進しております。昨年度、校友会連合会を中心とするシニアユニバーシティ卒業生からは、両事業に新たに55名の御登録をいただいたところでございます。皆様が培ってこられた知識や経験、技術を生かし、お住まいの地域の中で新たな目標に向かい、本市の活力あるコミュニティ作りに、より一層のお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。

一昨年、日本総合研究所の指定都市幸福度ランキングにおきまして、全国20の政令指定都市の中で、本市は幸福度1位の評価をいただきました。この評価は、校友会連合会の皆様をはじめ、市民の皆様が、それぞれの立場で、ともに地域の課題を考え、行動していただいた賜物であると、重ねて感謝申し上げます。

末筆ながら、本市の取組みに対する皆様の変わらぬ御支援をお願いするとともに、校友会連合会のますますの御発展と皆様方の御健勝をお祈り申し上げます。



さいたま市長 清水 勇人

連合会会長 ご挨拶

連合会会長に就任いたしました東浦和校13期の高野です。前任の阿部会長（北大宮校2期）の後任を引継ぐことになり身が引き締まる思いであります。

入校から3年目までは、役員の経験もなく連合会・協議会の催し物に参加と期のクラブ活動（ウォーキング、ゴルフ、コース等）で充実した期間を過ごさせていただきました。

4年目に入る時会長が体調不良のため退会、急遽会長に就くことになりましたが、既に連合会・協議会での箇車として動いており先行に不安を感じましたが先輩皆様のご支援、ご助言のお陰様で無事に乗り切ることができました。

さて平成の元号も本年度で終わりその評価について新聞の調査では、「激動」と位置付けました。これは、この期間にH7年の阪神・淡路大震災、H23年の東日本大震災等の甚大な被害をもたらした災害が起きたためです。

連合会は、「順調」に推移と私は考えております。しかし、本年度初めての会員の減少の見通しに衝撃を受けました。考えられる理由として会員の高齢化による退会と一番影響を与えた期ごとの離脱であります。

連合会の役割は、高齢化社会の中でいつまでも社会との繋がりを持てる機会の提供、その結果として健康寿命を伸ばすことかと思えます。それには魅力ある出来事が必要でボランティア、クラブ活動、催し物を充実して参加してもらうことです。

具体策については、各協議会でHP含めて「魅力ある策」について検討してもらい、それを基に連合会で協議（実行に際して役員の負担を分散化ができるかが成功の鍵）し施策を決めていく所存ですので皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



さいたま市シニアユニバーシティ校友会連合会
会長 高野 国弘

※6月19日（火）清水勇人市長・新藤信夫議長・井上伸一副議長を表敬訪問
（訪問者・・・高野会長、熊谷副会長、山本常任理事）



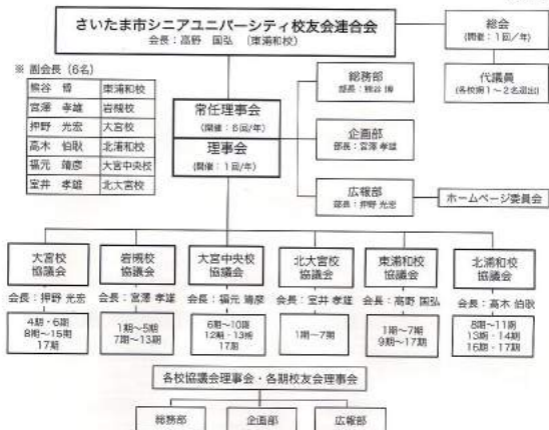
清水勇人市長と



新藤信夫議長・井上伸一副議長と懇談

平成30年度 校友会連合会組織図

(敬称略)



※常任理事 (18名)

河本仁史 (東浦) 樋口松男 (北浦) 粕加屋清子 (大宮) 北原 常 (岩槻) 橋本正義 (大宮) 西川 守 (北大)
 山本清明 (東浦) 鎌海道夫 (北浦) 新村葉子 (大宮) 巖波昭信 (岩槻) 山内暹雄 (大宮) 福田清明 (北大)
 大田 章 (東浦) 庄子誠一 (北浦) 尾池 正 (大宮) 深井義司 (岩槻) 原田信政 (大宮) 阿部徹一郎 (北大)

※ 理事：全6校各期会長41名及び監事2名が納任 (名前省略)

※ 各協議会 年度別 期数 及び在籍会員数

協議会	平成27年		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	期数	会員数	期数	会員数	期数	会員数	期数	会員数
北大宮校	4	136	5	165	6	212	7	228
東浦和校	13	924	14	954	15	985	16	993
北浦和校	7	618	8	660	9	726	8	645
大宮校	10	697	11	775	11	772	11	710
岩槻校	10	429	11	468	11	480	12	466
大宮中央校	9	433	8	368	9	344	8	281
合計	53	3237	57	3390	61	3519	62	3323

(平成30年度は3月31日時点の見込み数字)